

福祉ぐんま



第3期 群馬県社会福祉協議会 活動推進計画 (2021年度～2025年度)

CONTENTS

特集

P2・3 「第3期 県社協活動推進計画」の策定

P4 本県における共同募金運動について

P5 TOPICS

- ぐんまひきこもりほっとラウンジ
- なんでも福祉相談

P6 つながる福祉 インタビュー / 県社協会員紹介

P7 まちの社協レポート

～ 沼田市社会福祉協議会 ～

P8 INFORMATION

- 群馬県福祉マンパワーセンター LINEをはじめました！
- 東京2020パラリンピックお疲れさまでした！

つながる福祉

社会福祉法人 前橋市社会福祉協議会

地域福祉課 今野 優希さん

ボランティアセンター 北爪 勇二さん

{ 関連記事は6ページ }

ホームページは、
下記のQRコード
からアクセスして
ください。





特集
1

「第3期 県社協活動推進計画」を策定しました

群馬県社協では、さまざまな福祉課題や新たな時代の要請にこたえていくため、本計画の策定に向けて協議を重ねてきました。職員全員で作り上げた素案を、外部有識者からなる策定委員会において審議を行っていただき、このたび群馬県社協としての取組の方向性や目標を示した「第3期 活動推進計画」の策定にいたしました。
ここでは、活動推進計画の概要についてお伝えします。

■ 基本理念

「誰もが心豊かに暮らせる地域共生社会の実現」

県社協が置かれている現状と、2040年までの今後20年間の本県の社会福祉を取り巻く環境の変化を見通した上で、2021年度から2025年度までの5か年間に実施していく事業の指針とするために定めたものです。

■ 基本目標と推進項目

基本理念を踏まえ、目指すべき4つの基本目標を定めました。

また、基本目標を達成するため、9つの推進項目にそって具体的なアクションを進めていきます。

基本目標Ⅰ 包括的な支援体制の構築

地域共生社会の構築に向けて、市町村社協をはじめ、関係機関・団体等との連携により包括的な支援体制の構築を推進します。

【推進項目1】 地域における総合的な支え合い活動の創出

【推進項目2】 市町村における総合的な相談支援体制の強化

基本目標Ⅱ 福祉人材の確保・育成・定着

福祉の仕事のイメージアップを図るとともに、多様な担い手の確保や育成のための研修機能の強化、定着のための働く環境の整備に努めます。

【推進項目1】 福祉人材の確保に向けた取組の強化
【推進項目2】 福祉人材の育成・定着に向けた取組の強化

基本目標Ⅲ 災害福祉支援体制の強化

総合的な災害福祉支援体制の整備や災害ボランティア活動等の支援を、平時から推進します。

【推進項目1】 災害に備えた体制の整備
【推進項目2】 災害ボランティア活動への支援
【推進項目3】 新型コロナウイルス等の感染症に対応した体制の整備

基本目標Ⅳ 県社協の組織基盤の強化

地域共生社会の構築に向けて、その中核的な役割を担えるよう、組織や経営基盤の強化に向けた取組に努めます。

【推進項目1】 組織体制の強化
【推進項目2】 経営基盤の強化

第3期 群馬県社会福祉協議会活動推進計画体系図 (2021~2025年度)

策定方針

いきいきと活躍し続けられる2040年を見据えつつ
2021年度からの5年間の目標と事業展開を示す

基本理念	基本目標	推進項目	具体的なアクション
誰もが心豊かに暮らせる地域共生社会の実現	Ⅰ 包括的な支援体制の構築	1 地域における総合的な支え合い活動の創出	(1) 市町村圏域における包括的支援体制の構築 (2) ボランティア・市民活動と福祉教育の推進
		2 市町村における総合的な相談支援体制の強化	(1) 権利擁護体制の構築 (2) 生活困窮者等への支援 (3) 社会福祉法人等の連携強化
	Ⅱ 福祉人材の確保・育成・定着	1 福祉人材の確保に向けた取組の強化	(1) 福祉人材の確保に向けた取組の推進
		2 福祉人材の育成・定着に向けた取組の強化	(1) 福祉人材の育成・定着に向けた取組の推進
	Ⅲ 災害福祉支援体制の強化	1 災害に備えた体制の整備	(1) 災害福祉支援ネットワークの機能強化 (2) 災害派遣福祉チーム（ぐんまDWAT）の機能強化
		2 災害ボランティア活動への支援	(1) 多様な災害ボランティア関係団体との連携 (2) 災害ボランティアセンターの運営支援
		3 新型コロナウイルス等の感染症に対応した体制の整備	(1) 感染症発生時の社会福祉施設への支援 (2) 感染症予防に向けた取組の強化
	Ⅳ 県社協の組織基盤の強化	1 組織体制の強化	(1) 人材育成の強化 (2) 働き方改革の推進 (3) 情報発信の強化
		2 経営基盤の強化	(1) 財政基盤の強化と既存事業の見直し (2) ガバナンスの強化 (3) 関係団体との連携強化



本計画の全体版は、群馬県社協ホームページにおいても掲載します。



新型コロナウイルスの感染拡大により、新しい生活様式を踏まえた活動が求められるなど、Withコロナ時代を見据えた新たな地域福祉の推進の視点も「第3期活動推進計画」では積極的に取り入れていきます。

本県における共同募金運動について



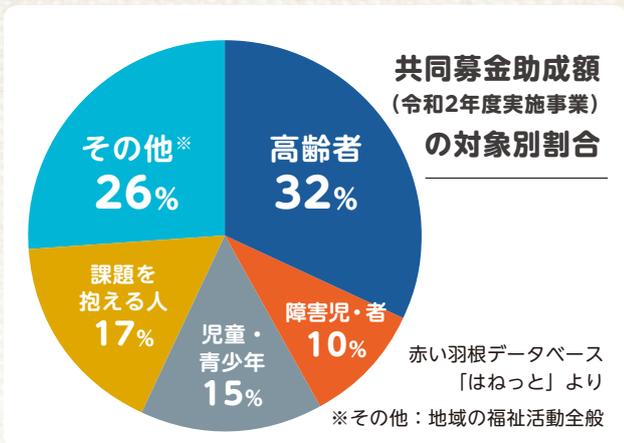
あなたのちからあなたのちから

赤い羽根共同募金

本県の共同募金運動は、今年で75回目を迎えます。令和2年度は、パンデミック下においても、できる限り平常時と同様に助成及び募金活動を行うことを心がけて共同募金運動を展開しました。助成については、思うように活動できない団体もありましたが、状況に合わせて柔軟に活動内容を変更し、取り組む団体もありました。また、通常の共同募金運動に加え全国の共同募金会が協働で行った、「withコロナ」の福祉活動を支援するための「全国キャンペーン」は新たな寄付者や助成先と繋がるきっかけとなりました。

パンデミックの影響が長期化の様相を呈するなか、複雑多様化する地域の福祉課題に対応する活動団体を支援するためにも、民間資金である共同募金が果たす役割は大きいと感じています。

県内の共同募金助成のうち約8割は、市町村域内で活動するボランティア団体やNPO法人、社会福祉協議会などの福祉活動に活用されています。残りの約2割、県共同募金会が行う広域活動団体等への助成については、令和元年度から助成プログラムを変更し、



共同募金について
詳しくはこちら



解決すべき福祉課題と目標を明確にした事業に対して3か年で支援する形にしました。県共同募金会だけでなく、地域の福祉課題に対応した助成や住民の主體的な参加による共同募金運動の活性化には、社会福祉協議会との連携が欠かせません。

群馬県では市町村の社会福祉協議会や行政に共同募金会の窓口(支会分会)を置き、助成及び募金運動を展開しています。"こんなときだからこそ" 取り組む必要がある活動が地域にはたくさんあります。その活動を支えるためにも、市町村の共同募金会支会分会と一丸となり、今年度の共同募金運動に取り組みでいきます。10月1日から始まる共同募金運動へご理解とご協力をよろしくお願いたします。



*社会福祉協議会の地域部門とボランティア部門が連携して共同募金業務を行っている前橋市の担当者のインタビューが6ページに掲載されています。

1

ぐんま ひきこもりほっとラウンジ

本会では、今年度よりひきこもりでお悩みの方を
対象とした事業として実施しています。

ぶるーばーど

参加無料
出入り自由

ひきこもり当事者のつどいご案内

帰り道、「今日思いきって参加して良かった。」「ここは、安心できる場所だな?」と感じていただけるつどいを目指しております。全プログラム参加しなくても大丈夫です。もちろん途中退席OKです。

前橋 10月26日(火) 2月7日(月) 太田 11月29日(月) 3月9日(水)

※全日程13:30~15:30・定員8名

会場

前橋会場 群馬県社会福祉総合センター(前橋市新前橋町13-12)

太田会場 太田市福祉会館(太田市飯塚町1549)

ひきこもり女子会

「こんな状態にあるのは自分だけじゃないか」そんな社会の生きづらさを抱える女性の方へ似た体験を持つ人や共通の悩みを持った女性同士ですこしだけお話してみませんか?

前橋 12月6日(月) テーマ **メイク・おしゃれを楽しもう**
太田 1月27日(木) ※変更の可能性があります。

※全日程13:30~15:30・定員8名

会場

前橋会場 群馬県社会福祉総合センター(前橋市新前橋町13-12)

太田会場 太田市福祉会館(太田市飯塚町1549)

ひなたぼつて

ひきこもり家族のつどいご案内

引きこもりに関する理解を深めながらご家族ならではの困りごとや悩みを分かち合う交流の場です。

前橋 10月22日(金) 12月20日(月) 2月14日(月) 太田 11月15日(月) 1月12日(水) 3月16日(水)

※全日程13:30~15:30・定員8名

会場

前橋会場 群馬県社会福祉総合センター(前橋市新前橋町13-12)

太田会場 太田市福祉会館(太田市飯塚町1549)

ひきこもり 傾聴セラピー

ひとりで、家族で、大きな不安を抱えていませんか? その不安に寄り添う、1対1の傾聴セラピーを行います。ありのままを受け止め、心をすっきり軽くします。

出張傾聴セラピー 対象地域に伺いお話を聴きます

出張可能地域 群馬県内町村地域(県社協相談支援員が伺います)

出張可能時間 平日(月~金曜日) 9:00~17:00

心の休憩所「Your Eyes」

開催日 毎月第4木曜日 対象者 群馬県内在住の方

時間 おひとり60分【要予約】

①13:30~14:30 ②14:50~15:50

会場 群馬県社会福祉総合センター(前橋市新前橋町13-12)

詳しくはお問い合わせください。▶ 生活支援課 027-212-0011

2

地域の社会福祉法人が 困りごと相談を実施中! 「なんでも福祉相談」

なんでも福祉相談事業では、県内の社会福祉法人が地域住民の生活や福祉に関する総合相談を実施しています。令和3年9月末現在、182法人、362名の相談員が登録しており、昨年度はのべ605件の相談を受け、支援の輪を広げています。

また、今年度からは法律相談事業も開始し、幅広く相談対応できるよう体制整備を進めています。

●なんでも福祉相談とは

参加法人は、「なんでも福祉相談員(兼任)」を配置し、分野を問わず生活や福祉に関する相談を受け止め、自法人・施設での対応が難しい場合には事業のネットワークを活かし適切な支援先へつなげていきます。これにより、これまで相談できなかった・支援につなげていなかった人たちへの支援の輪を創ることを目指しています。

●地域ネットワーク体制づくり

地区別連絡会等を開催し、地域ごとになんでも相談員が集まり他分野の施設職員とも関係づくりをしていくことで、法人単独では解決できない困りごとでも地域でのネットワークを活かし解決に向けた支援が可能体制を築いています。

また、この連絡会が、地域の社会

福祉法人の情報交換の場としても活用されています。

●相談員研修の実施

社会課題や相談援助技法などをテーマに、相談員未経験の方でも相談に対応できるよう独自の研修を実施しています。新型コロナウイルス感染症の影響により相談員が集まる機会が減少していますが、オンライン配信やZoom併用により研修会を開催し、相談員のスキルアップを図っております。

今後は、社会福祉法人が抱える課題や、災害対応、新型コロナウイルス感染症など、時宜に合った研修なども企画していきます。

●地域共生社会の実現にむけて

社会福祉法人には、既存の社会保障制度や社会福祉制度では対応が困難な地域課題を積極的に把握し、地域の関係機関との連携や役割分担を図りながら、新たな地域ニーズに積極的に対応していくことが求められています。

趣旨に賛同いただける社会福祉法人の皆様の本事業へのご参加をお待ちしております。



事業の詳細や参加方法についてはホームページをご覧ください。





(左)今野 優希さん (右)北爪 勇二さん

共同募金事務局の業務について教えてください。

(今野、以下(今)) 地域福祉課内にある事務局では、共同募金運動の広報や啓発、募金運動の協力依頼や募金の受領等、募金にかかわることが主な業務です。社協の地域福祉課はもとより、自治会など地域コミュニティとの関係がありますので、そうしたつながりをいかして業務を行っています。

うことを知っていただくための活動が主な業務です。

前橋市社協では、地域部門とボランティア部門に分かれて共同募金の事務局業務を行っていらっしゃるそうですが、こうした取り組みは珍しいそうですね。

(北) 共同募金をより地域のために役立てるにはどうしたらよいかを考えた結果、このような形になりました。2つの部門がそれぞれの強みを生かしながら協働して取り組むことで厚みが増し、共同募金の「自分のまちを良くするしくみ」づくりに一歩ずつ近づいているのではないかと感じます。

共同募金業務に携わってよかったと思うことはどんな部分ですか？

(今) 人の温かいところに触れられるところです。募金していただく皆様と接することで、共同募金がいかに気持ちがかもったお金であるかを改めて感じるとともに、大切に扱わないといけないと毎回感じます。また、私はコミュニケーションシヤルワー

社会福祉法人 前橋市社会福祉協議会
地域福祉課 今野 優希さん
ボランティアセンター 北爪 勇二さん

共同募金運動は都道府県を単位にして行われ、さまざまな福祉活動や災害時支援に役立てられています。共同募金会前橋市支会の事務局のある前橋市社協では、地域福祉課とボランティアセンターがそれぞれの専門性を生かし、共同募金のキーワードである「自分のまちを良くするしくみ」づくりを進めています。

カー(CSW)として地域に出る機会があるのですが、その際に共同募金が支援を必要としている方々にきちんと届いている様子を見られることがうれしいです。

(北) 本来のボランティアセンターの業務に加えて共同募金の業務を行うことで、ボランティア活動やNPO活動に興味のある方からの問い合わせに対して、うまくマッチングできることが増えました。また共同募金の業務を通して、ボランティア活動を行っている人、興味がある人がたくさんいることを知ることができ、個人的に良かったと思っています。

記事を読んでいる方にメッセージをお願いします。

(北) 引き続きボランティア活動など集まった募金を有効的に活用していただけるよう頑張ります。
(今) 皆様からいただいた募金は巡り巡って、自分たちの地域の活動に還元されています。共同募金のHPでは、県内のどんなところで募金が役立っているかを掲載していますので、ぜひご覧ください。今年度も、皆さまからの温かいご協力をよろしくお願いいたします。

県社協会員紹介

助け合い、支え合う、県社協の仲間を紹介します



群馬県民生委員児童委員協議会

本会は、群馬県内の行政や多くの関係団体と連携しながら、研修会の開催等を通して民生委員・児童委員4,178人の活動を支える団体で、創立50周年を迎えます!!

Q1 民生委員・児童委員って？

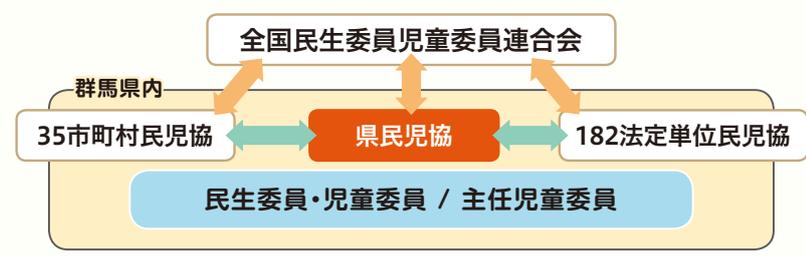
A1 「身近な相談相手であり、関係機関へのつなぎ役」生活上の困りごと等、何かあれば地域の民生委員・児童委員にご相談ください！

Q2 主任児童委員って？

A2 子どもや子育てに関する支援を専門に担当する(主に任ずる)民生委員・児童委員のことです！



民生委員・児童委員



民生委員児童委員協議会の関係図



民生委員児童委員協議会

まちの社協レポート



各市町村社協の
取り組み、活動を
レポートします



互近助守り隊が スタートしました。

沼田市白沢町では、生活支援体制整備事業の一環で、平成29年より、互いに近くの人と助け合い活動を行う「互近助会」の活動が始まりました。

今年度に入り、協議体でコロナ禍においてもできる活動を検討しました。地域共生社会を見据え、幅広い世代に地域の繋がりや顔の見える関係性を築き、生きがいや喜びを感じ、健康に過ごせる活動を行いながら、気軽に参加できる見守り活動を実施していくこととなりました。

見守り活動の周知の一つとして、地域で共通のロゴマークを中学生に募集し、応募をいただいた中から、協議体の中で選考を行いました。

毎日の散歩やジョギング、移動など日頃の生活が見守り活動になるように地域全体で活動を進めていきます。

※県社協の助成事業「コロナ禍における新たな地域福祉の推進事業」を活用しています。

【白沢支所】

沼田市白沢町平出135-1
(白沢創作館内)
TEL 0278-53-2722
FAX 0278-53-2762

【利根支所】

沼田市利根町大楊1085-3
(利根保健福祉センター内)
TEL 0278-56-4603
FAX 0278-56-4600

社会福祉法人

沼田市社会福祉協議会

沼田市下之町888テラス沼田6階
TEL 0278-25-3267
FAX 0278-25-3268



沼田市
社会福祉協議会
ホームページ



協議隊メンバーによるロゴマーク審査の様子

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和3年度

ボランティア活動保険

全国200万人
加入!!

保険金額・年間保険料（1名あたり）

保険金の種類	プラン	
	基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)
	入院保険金日額	6,500円
	手術 保険金	入院中の手術 65,000円 外来の手術 32,500円
	通院保険金日額	4,000円
	地震・噴火・津波による死傷	×
賠償責任	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)
年間保険料	350円	500円

団体割引20%適用済/過去の損害率による割増引適用

＜基本プランに加入される方へ＞

基本プランでは、地震・噴火・津波が起因する死傷は補償されません。

◆災害ボランティア活動の参加は、「天災・地震補償プラン」への加入をおすすめします。

※被災地でのボランティア活動では、予測できない様々な事態が想定されます。二次被害への備えとしても、あらかじめ「天災・地震補償プラン」に加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。

<https://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索

商品パンフレットは
コチラ
(ふくしの保険ホームページ)



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事 保険会社〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763
受付時間: 平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

(S)J20-12302 2020.12.28 作成

INFORMATION



お知らせ

群馬県福祉マンパワーセンターLINEをはじめました！

福祉の求人情報や各種イベントの情報を提供しています！ぜひご登録ください！



登録はこちらから

問い合わせ先

群馬県社会福祉協議会福祉人材センター(福祉人材課)

☎ 027-255-6600



東京2020パラリンピック お疲れさまでした！

県内出身の4名の選手が
ご活躍されました

陸上	・5000m 銀メダル ・1500m 4位入賞	唐澤剣也選手
水泳	・混合4×50m 20ポイントフリーリレー ・競泳女子100メートル平泳ぎ (運動機能障害SB5) ・競泳女子100メートル自由形 (運動機能障害S5) ・競泳女子200メートル自由形 (運動機能障害S5) ・競泳女子200メートル個人メドレー (運動機能障害SM5) ・競泳混合200メートルリレー (運動機能障害)	由井真緒里選手
柔道	・73キログラム級	永井崇匡選手
5人制サッカー (ブラインドサッカー)		園部優月選手

県内にお住まいの2名の選手からメッセージをいただきました。



唐澤選手

たくさんの方々に応援いただき、ありがとうございました。次の大会に向けても、引き続き頑張っていきたいと思います。



由井選手

今回の一番の目標であった、決勝進出を無事達成することができました。応援ありがとうございました！

福祉ぐんま

編集／発行

社会福祉法人 群馬県社会福祉協議会

*福祉ぐんまは、群馬県社協ホームページでもご覧になれます。

〒371-8525 (専用郵便番号)

群馬県前橋市新前橋町13-12

群馬県社会福祉総合センター内

TEL 027-255-6033 (代表)

FAX 027-255-6173

URL <https://www.g-shakyo.or.jp/>

発行日 令和3年10月1日

あとがき

先日、嘱託医の先生が、ワクチン接種済でも新型コロナに感染してしまう、いわゆる「ブレイクスルー感染」が増えているため、混乱や不安を感じている人も多いだろうと言っていた。ワクチンの抗体は防波堤のようなもので、普段なら波を食い止めても、感染力が強い台風並みの荒波(デルタ株)には負けてしまうらしい。

しかし、ワクチン接種は重症化予防に高い効果を示しており、わが国においても接種率は順調に上がってきている。

今、ワクチン接種と並んで重要なのは人との接触を減らすことであるが、一日も早くマスクを外し、満面の笑みで過ごせる日が来ることを願ってやまない。

編集委員 県老人福祉施設協議会 広報委員長
福岡 聡